



2025 年 7 月 7 日

各 位

会 社 名 東海カーボン株式会社
代表者名 代表取締役社長 長坂 一
(コード番号：5301 東証プライム)
問合せ先 執行役員経営企画部副管掌 佐藤 維之
(TEL. 050-1702-4901)

BRIDGESTONE CARBON BLACK (THAILAND) CO., LTD. の株式取得に関するお知らせ

当社は、本日臨時取締役会を開催し、株式会社ブリヂストン（以下、ブリヂストン）及び旭カーボン株式会社が所有する BRIDGESTONE CARBON BLACK (THAILAND) CO., LTD.（以下、BSCB）の全株式を当社連結子会社であるタイの Thai Tokai Carbon Product Co., Ltd.（以下、「TCP」）と共同して取得し子会社化すること（以下、「本件」）につき、株式譲渡契約の締結を決議し、同契約を締結しましたので、お知らせいたします。なお、当社が 1%、TCP が 99%の株式を取得し、BSCB は当社の連結子会社となる予定です。

1. 株式取得の理由

当社は、本年 2 月、2030 年のありたい姿とそこに到達するための取り組み「Vision 2030」を策定しました。「Vision 2030」においては、長期ビジョンに向けた 3 つの取り組み、「抜本的な構造改革」、「成長市場へのコミット」、「サステナブルな価値創出」を推進することで、事業ポートフォリオの変革を目指しております。

BSCB はブリヂストンのカーボンブラック内製子会社として、主にブリヂストンの各拠点向けにカーボンブラックの供給を担っている会社です。

当社は日本、タイ、カナダ及びアメリカの 4 か国で、グローバルにカーボンブラック事業を展開しております。本件により、BSCB を当社の連結子会社とすることで、ブリヂストンとのグローバルでの連携・共創を推進し、より一層パートナーシップを強化します。また、当社のカーボンブラック事業との一体運営を通じて、更なる安定供給、競争力向上を図ってまいります。これにより、当社は長期ビジョンに掲げた「成長市場へのコミット」を実現し、カーボンブラック事業の更なる成長を目指します。

2. 異動する子会社(BSCB)の概要

(1)	名	称	BRIDGESTONE CARBON BLACK (THAILAND) CO., LTD.			
(2)	所	在	地	4/11 MOO 2 T.Nongbua A.Bunkhai Rayong 211201, THAILAND		
(3)	代表者の役職・氏名	Managing Director 鶴野 洋哉				
(4)	事	業	内	容	カーボンブラックの製造販売	
(5)	資	本	金	1,787 百万タイバーツ（2024 年 12 月 31 日時点）		
(6)	設	立	年	月	日	2001 年 11 月 16 日
(7)	大株主及び持株比率	株式会社ブリヂストン（97%）、旭カーボン株式会社（3%）				
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資	本	関	係	記載すべき資本関係はございません。
		人	的	関	係	記載すべき人的関係はございません。
		取	引	関	係	記載すべき取引関係はございません。
(9)	当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態（単位：タイバーツ）＊					
	決算期	2022 年 12 月期		2023 年 12 月期		2024 年 12 月期
	純	資	産	2,162 百万 (9,622 百万円)	2,094 百万 (9,319 百万円)	2,070 百万 (9,213 百万円)

総 資 産	2,435 百万 (10,836 百万円)	2,367 百万 (10,533 百万円)	2,348 百万 (10,448 百万円)
売 上 高	2,922 百万 (13,002 百万円)	2,469 百万 (10,988 百万円)	2,347 百万 (10,445 百万円)
営 業 利 益	265 百万 (1,179 百万円)	10 百万 (44 百万円)	54 百万 (239 百万円)
当 期 純 利 益	222 百万(986 百万円)	7 百万(31 百万円)	42 百万(187 百万円)
1 株 当 たり 純 資 産	1,210(5,385 円)	1,172(5,216 円)	1,159(5,157 円)
1 株 当 たり 当 期 純 利 益	124(552 円)	4(17 円)	23(105 円)
1 株 当 たり 配 当 金	33(146 円)	42(187 円)	37(164 円)

*換算レートとして1タイバーツ=4.45 円(三菱 UFJ 銀行が公表する 2025 年 7 月 4 日における最終の対顧客電信為替相場の仲値)で算出しております。

3. 株式取得の相手先の概要

(1) 名 称	株式会社ブリヂストン	
(2) 所 在 地	東京都中央区京橋三丁目 1 番 1 号	
(3) 代表者の役職・氏名	取締役 代表執行役 Global CEO 石橋 秀一	
(4) 事 業 内 容	プレミアムタイヤ事業、ソリューション事業、化工品・多角化事業他	
(5) 資 本 金	126,354 百万円 (2024 年 12 月 31 日時点)	
(6) 設 立 年 月 日	1931 年 3 月 1 日	
(7) 純 資 産	1,548,873 百万円 (2024 年 12 月 31 日時点)	
(8) 総 資 産	2,114,128 百万円 (2024 年 12 月 31 日時点)	
(9) 大株主及び持株比率 (2024 年 12 月 31 日 時 点)	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	14.50%
	公益財団法人石橋財団	11.20%
	株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	5.63%
	石橋 寛	3.07%
	株式会社永坂産業	2.38%
	SMBC 日興証券株式会社	2.11%
	日本生命保険相互会社	1.93%
	STATE STREET BANK WEST CLIENT-TREATY 505234 (常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部)	1.92%
	パークレイズ証券株式会社 BNYM (常任代理人 株式会社三菱 UFJ 銀行)	1.61%
	STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001 (常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部)	1.49%
(10) 上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	記載すべき資本関係はございません。
	人 的 関 係	記載すべき人的関係はございません。
	取 引 関 係	カーボンブラックにて取引がございます。
	関連当事者への 該 当 状 況	記載すべき該当関係はございません。

(1)	名	称	旭カーボン株式会社			
(2)	所	在	地	新潟県新潟市東区鷗島町 2 番地		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 鳥巢 浩二郎				
(4)	事	業	内	容	カーボンブラック製品の開発、製造、販売	
(5)	資	本	金	1,720 百万円 (2024 年 12 月 31 日時点)		
(6)	設	立	年	月	日	1951 年 6 月
(7)	純	資	産	13,574 百万円 (2024 年 12 月 31 日時点)		
(8)	総	資	産	19,813 百万円 (2024 年 12 月 31 日時点)		
(9)	大株主及び持株比率	株式会社ブリヂストン 100%				
(10)	上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	記載すべき資本関係はございません。			
		人 的 関 係	記載すべき人的関係はございません。			
		取 引 関 係	記載すべき取引関係はございません。			
		関連当事者への該当状況	記載すべき該当関係はございません。			

4. TCPの概要

(1)	名 称	Thai Tokai Carbon Product Co., Ltd.
(2)	所 在 地	9th Floor, Harindhorn Tower, 54 North Sathorn Road, Silom, Bangrak, Bangkok 10500, Thailand
(3)	代 表 者	山崎 辰彦
(4)	事 業 内 容	カーボンブラックの製造販売
(5)	資 本 金	5,700 百万タイバーツ (25,365 百万円) * (2024 年 12 月 31 日時点)

*換算レートとして1タイバーツ=4.45 円(三菱 UFJ 銀行が公表する 2025 年 7 月 4 日における最終の対顧客電信為替相場の仲値)で算出しております。

5. 取得株式数, 取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1)	異動前の所有株式数	当社	0 株 (議決権の数: 0 個) (議決権所有割合: 0%)
		TCP	0 株 (議決権の数: 0 個) (議決権所有割合: 0%)
(2)	取 得 株 式 数	当社	17,867 株 (議決権の数: 17,867 個)
		TCP	1,768,824 株 (議決権の数: 1,768,824 個)
(3)	異動後の所有株式数	当社	17,867 株 (議決権の数: 17,867 個) (議決権所有割合: 1%)
		TCP	1,768,824 株 (議決権の数: 1,768,824 個) (議決権所有割合: 99%)

6. 日程

(1)	契約締結日	2025 年 7 月 7 日
(2)	株式取得日	2025 年 9 月 30 日 (予定)

7. 今後の見通し

本件に伴う業績への影響につきましては現在精査中であり、今後業績予想に重要な影響を与えることが明らかになった場合には、速やかに開示いたします。

以 上